

図書館利用者用 WSILL リクエストフォーム

内容

図書館利用者用 WSILL リクエストフォーム.....	1
参考資料.....	1
新たな WSILL フォームで利用者リクエスト送信を可能にしましょう。 Allow library users to place requests via the new WorldShare ILL form.....	1
新たな WorldShare ILL リクエストフォームのメリット	2
WSILL リクエストフォームの例 Example WorldShare ILL request form.....	3
WSILL リクエストフォームのカスタマイズ Customizing the WorldShare ILL request form.....	4
図書館利用者認証と OpenURL リゾルバの設定 Setting up library user authentication and OpenURL resolver.....	5
ディスカバリーサービスに ILL ボタンを設置 Providing ILL buttons in discovery services.....	6
WSILL でリクエストを受け取る Receiving requests in WorldShare ILL.....	7
オートメーションの活用 Using key automations	7
参照	7

参考資料

[WorldShare ILL 2023 年 5 月リリースノート](#)

新たな WSILL フォームで利用者リクエスト送信を可能にしましょう。 | Allow library users to place requests via the new WorldShare ILL form

2023 年 5 月に、OpenURL ベースの新たな図書館の利用者様向け WSILL リクエストフォームが提供開始されました。

WorldCat Discovery 向けの図書館利用者用リクエストフォームは、2023 年 7 月末に廃止される予定となっております為、WorldShare Management Services (WMS)をご契約のお客様は、より充実した機能を持つカスタマイズ可能なフォームとして、WSILL リクエストフォームをご利用ください。

もし貴館が 2023 年 7 月末までに WorldCat Discovery フォームから新しい WorldShare ILL フォームに移行していない場合、OCLC は自動的に新しいフォームをセットアップいたします。

新たな WorldShare ILL リクエストフォームのメリット


図書館スタッフ


- 貴館のニーズに合わせてフォームの要素をカスタマイズ。
- 貴館で使用中の認証方法を利用（例：OCLC/WMS の ID 管理、IP）。
- あらゆるディスカバリーサービス（例：WorldCat Discovery、EBSCO Discovery Service、Ex Libris Primo）からフォームへのアクセスを提供。
- リキー(ReKey)せずに WorldShare ILL でリクエストを受信し、処理する。
- フォームから送信されたリクエストを、[automated request manager](#) (ARM)に自動的にルーティングする。

図書館利用者


- 発見したあらゆるアイテムの ILL リクエストを行う。
- 書誌データフィールドを自動的に埋める。
- ニーズに合わせて書誌情報を編集する。
- 利用者の連絡先と、要望に関する備考を記入。
- 後から参照できるよう、リクエスト ID を受け取る。

WSILL リクエストフォームの例 | Example WorldShare ILL request form

 **OCLC
Demo Library**

Search 

Sign In

Advanced search  Custom text

WSILL

* Required field

About my item

Title: *	Author: *
<input type="text" value="Florida Entomologist"/> 20/500	<input type="text" value="Norman B Barr"/> 13/500
Publisher:	Place of Publication:
<input type="text"/> 0/100	<input type="text"/> 0/100
Date:	ISBN:
<input type="text" value="2021"/> 4/100	<input type="text"/> 0/100
Volume:	Issue/Number:
<input type="text" value="104"/> 3/100	<input type="text" value="2"/> 1/100
Page Numbers:	Title of chapter/section/paper:
<input type="text" value="96-106"/> 6/100	<input type="text" value="Use of ITS-1 to Identify Bactrocera dorsalis and Bactrocera occipitalis (Diptera: Tephritidae): A Case Study Using Flies"/> 160/500
Author of chapter/section/paper:	ISSN:
<input type="text" value="Norman B Barr"/> 13/500	<input type="text" value="0015-4040"/> 9/100
OCLC#:	
<input type="text" value="7012423697"/> 10/100	

図書館利用者用 WSILL リクエストフォーム

The screenshot displays the WSILL Request Form interface. It is divided into two main sections. The first section, 'About my request', contains a 'Service Type' dropdown menu with 'Loan' selected, a 'Needed before (yyyymmdd):' date field with a calendar icon, an 'Amount Willing to Pay:' text field, and a 'Comments:' text area with a character count of 0/500. The second section, 'My address and contact information', includes fields for 'First Name:', 'Last Name:', 'Patron ID:', 'E-mail Address:', and 'Mobile Phone:', each with a character count of 0/100. A blue 'Submit request' button is located at the bottom left of the form.

以下のセクションでは、依頼リクエストを生成するためのフォームの設定と使用方法について説明します。ご質問やサポートが必要な場合は、紀伊國屋書店 OCLC 事業部にお問い合わせください。

WSILL リクエストフォームのカスタマイズ | Customizing the WorldShare ILL request form

デフォルトの WSILL リクエストフォームは、複写と貸し出しの両方の情報を含むようにデザインされています。また、スタッフやオートメーションが正しい引用、ひいては所蔵を見つけるために必要な識別子が含まれています。

デフォルトのフォーム設定をそのまま使用することもできますが、より貴館のニーズに合うようフォームを変更することもできます。変更作業は、[OCLC Service Configuration](#) で、WorldShare ILL > Patron Request Workforms > WorldShare ILL Request Form で行って下さい。

変更の例：

- フィールドの追加と削除
- フィールドラベルをカスタマイズ
- 必須項目か否か、編集可能項目か否かを指定する

フィールドとオプションの全リストは、[WorldShare ILL Request Form](#) を参照してください。

このフォームは全ての ILL リクエストに使用されますが、システムはリクエストのタイプ（例：書籍か記事か）に基づいてサービスタイプ（貸出または複写）を事前に選択します。

図書館利用者認証と OpenURL リゾルバの設定 | Setting up library user authentication and OpenURL resolver

リクエストへのアクセスの為に、図書館利用者は認証を経る必要があります。

WMS をご利用の機関	OCLC/WMS identity management (IDM)が既に設定されています。
WMS をご利用でない機関	<p>（EZproxy の有無にかかわらず）IP 認証をお勧めします。</p> <p>参照：</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Manage IP Addresses ● Manage Resolvers ● Starting point URLs and config txt?

※OCLC/WMS identity management (IDM)または IP 認証以外を使用したい場合、OCLC 事業部にご連絡下さい。

IDM 認証、IP 認証ともに、OpenURL リゾルバを設定する必要があります。[OCLC Service Configuration](#) で、OpenURL Resolvers > Manage Resolvers に進み、Create Resolver をクリックします。

Fields marked with an asterisk are required.

OpenURL ID:

Base URL: *

Resolver Name: *

IP Address: To view or update the IP Addresses associated with this resolver, please manage them in the [IP Registry](#)

Resolver Image Location:

Institution Domain:

Vendor:

Vendor Product Version:

OpenURL Version: *
z39_88_2004

Z39.88-2004 Community Profiles:
info.ofi/pro:sap2-2004

Advanced Options

項目	入力内容	備考
Base URL	<p>https://<yourregistryid>.account.worldcat.org/account/route/wsill/openurl?</p> <p>※EZproxy をご利用の場合は、EZproxy の接頭辞を頭に付加して下さい。</p> <p>例) https://<yourezproxyprefix>/login?url=https://<yourregistryid>.account.worldcat.org/account/route/wsill/openurl</p>	<p><yourregistryid>を貴館の Registry ID に差し替えて下さい。</p> <p><yourezproxyprefix>を貴館の EZproxy の接頭辞に変更して下さい。</p>
Resolver Name	このリゾルバが WorldShare ILL リクエストフォームで使用するものであることを示す名称	

認証と OpenURL リゾルバの設定が完了したら、フォームの設定を確認し、テストリクエストを送信するための内部テストを行うことができます。

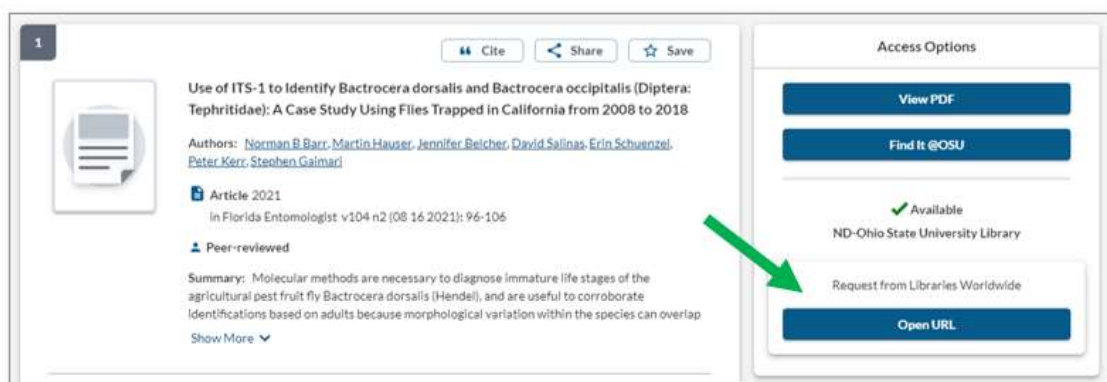
ディスカバリーサービスに ILL ボタンを設置 | Providing ILL buttons in discovery services

図書館利用者に WorldShare ILL リクエストフォームへのアクセスを提供する準備ができれば、ディスカバリーサービスで ILL ボタンを設定します。OpenURL 1.0 ボタンを設定するには、上記で作成した OpenURL リゾルバを使用することになります。

セットアップの詳細については、[Configure OpenURL](#) を参照してください。

※貴館が WorldCat Discovery リクエストフォームを使用している場合、「WCRS/WS ILL」タイプのボタンを削除し、OpenURL 1.0 ボタンに置き換えることをお勧めします。

ILL ボタンの例



WSILL でリクエストを受け取る | Receiving requests in WorldShare ILL

WorldShare ILL フォームで提出されたリクエストは、（設定されている場合は）オートメーションで処理され、図書館スタッフのレビューに回されることになります。これらのリクエストのソースは、WSILLFORM です。リクエストと共に送信されたフォームの値は、スタッフインターフェースの対応するフィールドに表示されます。もうリキー(rekey)する必要はありません！通常通り、リクエストを処理して下さい。詳しくは、[Process Requests](#) を参照ください。

オートメーションの活用 | Using key automations

図書館利用者からの WorldShare ILL リクエストフォームを有効化することで、オートメーションをより効果的に活用することができます。このフォームを使ったリクエストは、自動的に automated request manager (ARM) ヘルディングされます。もう手動でリクエストを自動化へ送る必要はありません！

例えば、ARM は以下のようなアクションを 1 つまたは複数行うことができます：

- 受付図書館コード(lender string)を作成する
- 受付館候補へのリクエスト送信
- コンスタントデータを適用する

基本的なオートメーションの詳細と例については、[Automated Request Manager](#) を参照してください。

参照

- ワークショップ (2023 年 1 月): WorldShare ILL request form ([Recording](#) | [Slides](#))
- WMS をご契約でない機関向け Recipe card: [oclc.org/ill-form](https://oclc.org/illform)
- WMS をご契約の機関向け Recipe card: oclc.org/illform-wms